



西念寺だより

神無月号

令和6年10月15日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地

TEL 0774-62-1027 63-2912 FAX 0774-29-9683

ようやく秋らしい季節を迎え、お十夜が近づいて参りました

10月に入っても気温の高い日が続く毎日や、豪雨による自然災害のニュース等、防災意識の向上を肌で感じる一方、青く澄んだ空に流れる雲の形や米不足の心配から一転して新米が店頭に並ぶなど、そこかしこに実りの秋に相応しい爽やかな季節を感じる今日この頃です。

さて、今年も秋の仏教行事「お十夜」が近づいて参りました。お十夜とは旧暦の10月5日から文字通り10日間、昼夜にわたってお念仏を称える法要として今に伝えられています。

十日十夜にわたってお念仏をお称えする由来は、浄土三部経の一つ『無量寿経』にある「煩惱や誘惑の絶えない娑婆世界で十日十夜の間、善行を積むことは、仏さまの世界で千年にわたって善行を修めるよりも優れている」との説にあります。これは、煩惱の多い現世に生きている私たちが善行を修めることは、善行をしやすい環境が整った仏さまの国で修めるより有難いということを表しています。

この季節に浄土宗各寺院では十夜法要を勤め、「南無阿弥陀仏」とお念仏をお称えします。また、その功德を亡くなった方々へと振り向け、ご供養することもまた大切な目的といえます。

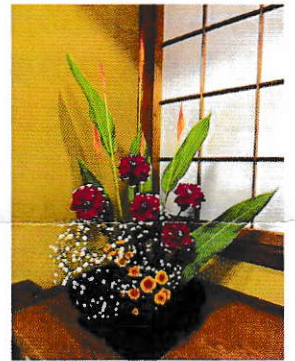
十夜法要を勤めるこの時季は秋の収穫期でもあることから、自然に感謝を捧げる意味で、仏前に新米で作ったおはぎ、赤飯などを供える習慣もあります。その材料となる砂糖やあずき、米などは、今でこそ一般的に流通していますが、かつては大変貴重な食材でした。それを供えることで感謝の気持ちが仏さまやご先祖さまへ届くよう願ってきた歴史もあります。

毎日の忙しさ故に、つい忘れてしまいがちな感謝の気持ちを今一度、御先祖さまへの感謝の想いを込めて「南無阿弥陀仏」とお念仏を称える機会にしていいただければと存じます。

昔から季節ごとに営まれてきた仏教行事の多くは、「今を生きる自分にとって何が大切なことなのか」を改めて気付く機会を与えてくれるもののように感じます。

同封の別紙プリントをご覧いただきまして是非皆様お揃いでお参りくださいますよう、お待ち申し上げます。

裏面に続く



昨年のお十夜法要の様子

【秋の彼岸会の様子から】

9月19日から25日まで、秋の彼岸会を厳修いたしました。23日のお中日法要には総代様や佛教婦人会様、評議員様はじめ多くの方々にお参りいただきました。

お中日法要では全体法要の後、田中夕祈先生にお越しいただき、「大人のためのリトミック」の講演をお願いし、皆様御一緒に楽しくリズムに合わせて身体を動かして日頃の運動不足を解消していただきました。

リトミックの後は、チェロのコンサートで美しい音色に耳を傾けていただきました。

チェロは知っていても、なかなか目の前で生演奏を聴く機会は無ことから皆様興味津々で、あっという間の公演終了となりました。御参詣いただきました皆様には心より厚く御礼申し上げます。

また、近畿各県や関東地方など御遠方からも多くの方々にお参りいただき、御回向をいただきました。中日法要では全体回向、彼岸の入りから結願迄、施主様毎の個別回向をさせていただきます。誠にありがとうございました。

(別紙プリントをご覧ください)



中日法要の様子

【後期齋米(寺院経費)のお願い】

誠に申し兼ねますが例年の如く本年度後期寺院経費の御喜捨をお願い申し上げます。皆様方には何かと御迷惑をお掛けしますが、何卒宜しくお願い致します。

- ・担当評議員様のおられる地域につきましては評議員様に御無理をお願いして皆様方の御家庭に回っていただいております。
- ・御遠方の檀信徒様には郵便振替用紙を同封させていただいております。

大変御面倒をお掛け致しますが、宜しくお願い申し上げます。

また、お寺にお越しいただいた折にお寺または役員会計様にお届けいただいても拝受させていただきます。

【相楽組檀信徒大会のお知らせ】

前回のお便りでもお知らせいたしました「相楽組檀信徒大会」が下記の日程で開催されます。御参加いただけます方は今月中にお寺まで御連絡をお願いします。

- 1 日時 令和6年11月20日(水)午後1時～
- 2 会場 木津川市山城町「山城総合文化センター」アスパア山城
- 3 日程 12:00 受付 15:30 閉会

詳しくは前回配布いたしました案内プリントをご覧ください。

【院号料御寄進のお知らせ】

竹村浩治様より竹村良治様の御逝去に際し、院号(什器什物)料の御寄進をいただきました。竹村良治様は篤信の念仏信仰者で、御尊父である治様が御逝去の際には二長一短の本金七条袈裟を御寄進いただくなど良きご縁を結んでいただきました。誠に有り難うございました。

- ・院号(什器什物)料 金35万円 為 智照院探誓覚道純良居士菩提(故竹村良治様)
施主 竹村浩治様